

TOKYO OPEN 2027
第79回東京卓球選手権大会
(ホープス・カブの部)
岩手県予選会

月 日 : 令和8年9月13日(日)
会 場 : 花巻市総合体育館第三アリーナ
主 催 : 一般社団法人岩手県卓球協会
担 当 : ホープス委員会
後 援 : 花巻市、花巻市卓球協会、日本卓球(株)

競技上の注意

令和8年9月1日一部改定・実施の日本卓球ルールを適用して実施しますが、促進ルールは適用しません。競技者はスポーツマンシップに則り、ルールを遵守し、相手を尊敬（リスペクト）しながら、正々堂々と競技を行って下さい。

最近の改定ルールのポイント

- ラケット本体を覆っているラバーの表面、あるいは被覆されていない本体の表面は無光沢で、片方は黒、他方は片方の黒やボールの色とはっきり区別できる明るい色とする。
(JTТА ペンホルダーラケットの裏面の色に関する指針：貼らない面に着色する色は現場での色の判断を考慮してITTFあるいはJTТАが公認したラバーの色を推奨しますが特に赤色を推奨)
- ラケットが使用に耐えられない程度に誤って破損した場合には、別のラケットと交換しなければならない。

1. ボール、卓球台、ラバー、ラケットについて

- ボールは（公財）日本卓球協会公認のニッタク製 3 スタープレミアム(ホワイト)を使用する。
- 卓球台はブルーの台を使用する。
- ルールに適合した、ラケット・ラバーでマッチに臨むのは、競技者自身の責任である。
- 外国製ラケットでJTТАが公認していないものを使用する場合には、開会式終了後、試合開始前までにラケットを持参し審判長に口頭で申し出て、使用の許可を受けてから使用すること。
- ラバーは、JTТАまたはITTFが現在公認しているもので、公認を示す公認ロゴ付のものであること。
- ラバーは、ラケット本体より大きかったり、小さかったりしないこと。（±2mm以内）
- ゲーム中にラケットを誤って破損した場合は、スペアまたはプレー領域内で手渡された「別のラケット」に交換し、すぐにプレーを再開すること。
- 競技者の責任において、揮発性有機溶剤を含んだ接着剤及びラバークリーナーなどを使用してはならない。またラバーの性能に変化・修正を加えず、公認された状態で使用すること。
- ラバーの貼り替えが必要な場合は、1 階・競技フロア以外の場所で行うこと。
- 競技者が希望する場合は、審判長にラケットの使用可否について確認を受けることができる。

2. 競技服装について

- 競技用服装（シャツ・パンツ・ショーツ・スカート）は、JTТАの公認マークの付いているものを着用すること。
- 競技用服装以外に、サポーター、リストバンド、ヘアバンド、スパッツを着用できる。それらの着用物上にメーカーロゴの表示がある場合は、同ロゴが日本卓球協会公認用具指定業者のものであることを条件に、1箇所のみ認められる。（指定業者でない場合、ロゴを隠して使用できる。）
- ゼッケンは、2026年度のJTТА登録ゼッケンをつけること。

3. 試合方法について

- 試合は、リーグ戦で順位を決める。
- 試合は、5 ゲームマッチとする。
- 試合前の練習は、1 分とする。

4. タイムアウトについて

- 競技者またはアドバイザーは、1 マッチを通じて1 分以内の「タイムアウト」を1 回要求することができる。
- タイムアウトは、ゲーム中のラリーとラリーの間においてのみ要求できる。その際、手で「T」の字を作って、主審にその意思を明確に示すこと。
- 競技者とアドバイザーの意思・要求が異なった時は、競技者の意思・要求が優先される。

5. バッドマナーについて

- 選手、アドバイザーが大声で叫ぶ、汚い言葉を使う、相手競技者を威嚇する、故意にボールを潰したり、競技領域外に打って出す、卓球台やフェンスを乱暴に扱う等、相手競技者に対し悪い影響を与える、観客に不快感を与える、ゲームの評価を落とすような態度をとる、または無断でラケットを交換する、競技役員の指示を無視するなどの行為がバッドマナーとなる。
- 競技者、アドバイザーのバッドマナーに対して、最初にイエローカードが提示され、警告される。
- 競技者のバッドマナーが繰り返された場合には、イエロー・レッドカードが提示される。バッドマナーと判断された競技者の対戦相手はポイントを獲得する。
- アドバイザーのバッドマナーが繰り返された場合には、レッドカードが提示され、退場となる。
- 重大なバッドマナーを行った競技者には、それが最初であっても退場、失格等のペナルティーが科せられる場合がある。
- 競技者の「スロープレー」もバッドマナーの対象となる。競技者は、ポイントが決定した後、速やかに次のサービス体勢、あるいはレシーブ体勢をとり、みだりに時間を取ることなく、競技の円滑な進行に協力しなければならない。
- 試合開始時刻に遅れる、理由なく相手を待たせる等の行為もバッドマナーとなるものであり、競技スケジュールを確認し、競技の円滑な進行に協力しなければならない。

6. アドバイス、抗議について

- アドバイザーは、選手と一緒にベンチに入ること。
- 試合中のアドバイスは、ゲームとゲームの間の休憩時間、またはルールで認められた競技中断時にのみ認められる。
- 試合中のアドバイスは、認められた時間以外には、ジェスチャーも含め一切禁止されている。違反した者には、退場を含めた罰則が科せられる。最初の違反ではイエローカードの提示とともに警告がなされ、2回目の違反では、レッドカードの提示とともに競技領域外への退場が求められる。
- 抗議は、問題が生じたマッチに参加していた選手のみが行うことができる。
- 選手、アドバイザーは、主審または副審による事実の判定（ジャッジ）に対しては抗議できない。

7. 幕・旗の掲示について

- 横断幕に支柱を付けて、座席で立てる、振るなどしてはならない。
- 縦幕の使用は許可しない。

8. 一般的注意事項

- 競技日程・組み合わせ・試合予定時間・試合コート等を確認し、コートへの入場を遅らせないこと。
- 競技運営上の都合により、予告なしに試合コートあるいは開始時刻が変更されることがあるため、場内放送等に注意して行動すること。
- 試合の撮影は、選手が自己のプレーを撮影する目的に限定し、使用コート1台につき1機器のみ使用することができる。
- 競技領域及びその近辺でのスマートフォン、携帯電話等通信機器の通話の使用を禁止する。
- 自己の身体状況にあったウォームアップをして試合に臨むこと。
- 主催者は大会期間中に起こったケガ・事故等については応急処置を施す場合があるが、その結果及びそこから派生する問題についての一切の責任は負わない。
- 主催者は、大会中に発生した盗難については一切責任を負わない。

タ イ ム テ ー ブ ル

		8:45	9:00	10:00	10:30	15:00
	1	開 会 式	ホープス男子①		ホープス男子決勝リーグ	
	2		ホープス男子②			
	3		ホープス男子③		ホープス女子 決勝リーグ	
	4		ホープス男子④			
	5		ホープス女子①			
	6		ホープス女子②		男子交流戦	
	7		ホープス女子③			
	8		ホープス女子④		女子交流戦	
	9		ホープス女子⑤			
	10		カブ男子①		カブ男子 決勝リーグ	
	11		カブ男子②			
	12		カブ男子③			
	13		カブ女子 決勝リーグ			
	14					
	15					

注1) 時間は目安です。予定より時間を早めて試合を開始することがあります。

注2) 試合の進行状況により、コートを変更する場合があります。

注3) 審判について

予選リーグは相互審判、決勝リーグは審判員を配置しながら相互審判で進行する予定です。

●表彰について 代表権を獲得した各種目上位2名には、認定証を授与します。

●交流戦について 予選リーグ敗退者による交流戦を行います。

＜ホープス男子の部 予選リーグ＞

各組1位が決勝リーグへ

1コート

①ブロック		1	2	3	勝敗	順位
1	細越澤凜功斗 スリースター岩手		3	2	-	
2	菅原 侑真 一関クラブ	3		1	-	
3	井戸 貴裕 川口卓球教室	2	1		-	

3コート

③ブロック		1	2	3	勝敗	順位
1	久保田耀仁 宮古Jr.		3	2	-	
2	赤羽 悠馬 軽米ジュニア	3		1	-	
3	平野 至 二戸ジュニア	2	1		-	

2コート

②ブロック		1	2	3	勝敗	順位
1	菊池 陽日 石鳥谷卓球クラブ		3	2	-	
2	奥寺 旺介 洋野TTC	3		1	-	
3	越戸沢幸樹 川口卓球教室	2	1		-	

4コート

④ブロック		1	2	3	勝敗	順位
1	沼崎 航汰 宮古Jr.		3	2	-	
2	佐藤佑有大 石鳥谷卓球クラブ	3		1	-	
3	上平 隼士 北上ジュニア	2	1		-	

＜3人ブロック＞ 試合順番（審判） ①2-3（1） ②1-3（2） ③1-2（3）

＜ホープス男子の部 決勝リーグ＞

上位2名が代表

1コート

全6試合

決勝リーグ		1	2	3	4	勝敗	得点	順位
1	①1位		5	3	1	-		
2	②1位	5		2	4	-		
3	③1位	3	2		6	-		
4	④1位	1	4	6		-		

＜決勝リーグ＞ 試合順番（審判） ①1-4（2） ②2-3（1） ③1-3（4） ④2-4（3） ⑤1-2（4） ⑥3-4（1）

※同チーム対戦を先行するため、試合順は変わることがあります。

＜ホープス女子の部 予選リーグ＞

各組1位が決勝リーグへ

5コート

		1	2	3	勝敗	順位
①ブロック		小松 莉桜	鈴木 優衣	佐藤 桜花		
1	小松 莉桜 宮古Jr.		3	2	-	
2	鈴木 優衣 東水沢TTC	3		1	-	
3	佐藤 桜花 T. E. C花巻	2	1		-	

8コート

		1	2	3	勝敗	順位
④ブロック		上澤 結愛	千田みい沙	小野寺和奏		
1	上澤 結愛 洋野TTC		3	2	-	
2	千田みい沙 矢巾卓球クラブ	3		1	-	
3	小野寺和奏 さかり卓球スポーツ少年団	2	1		-	

6コート

		1	2	3	勝敗	順位
②ブロック		柴田 夏芽	柏木 咲沙	牛崎 なつ		
1	柴田 夏芽 滝沢TTC		3	2	-	
2	柏木 咲沙 洋野TTC	3		1	-	
3	牛崎 なつ T. E. C花巻	2	1		-	

9コート

		1	2	3	勝敗	順位
⑤ブロック		石川 楓	菅原 瑞	笹山 詩央		
1	石川 楓 更木クラブ		3	2	-	
2	菅原 瑞 T. E. C花巻	3		1	-	
3	笹山 詩央 軽米ジュニア	2	1		-	

7コート

		1	2	3	勝敗	順位
③ブロック		田村 葵	辻村 藍	谷藤 成美		
1	田村 葵 更木クラブ		3	2	-	
2	辻村 藍 T. E. C花巻	3		1	-	
3	谷藤 成美 石鳥谷卓球クラブ	2	1		-	

＜3人ブロック＞ 試合順番（審判） ①2-3（1） ②1-3（2） ③1-2（3）

＜ホープス女子の部 決勝リーグ＞

上位2名が代表

3～4コート

全10試合

		1	2	3	4	5	勝敗	得点	順位
決勝リーグ									
1	①1位		9	7	5	3	-		
2	②1位	9		4	8	1	-		
3	③1位	7	4		2	6	-		
4	④1位	5	8	2		10	-		
5	⑤1位	3	1	6	10		-		

リーグ戦表内の番号が試合順ですが、同チーム対戦を先行するため、試合順は変わることがあります。

<カブ男子の部 予選リーグ>

各組2位までが決勝リーグへ

10コート

		1	2	3		
	①ブロック	野田 颯真	安孫子湊真	越戸沢侑樹	勝敗	順位
1	野田 颯真 洋野TTC		3	2	-	
2	後藤 慶吾 YTC	3		1	-	
3	三井 棕太 矢巾卓球クラブ	2	1		-	

12コート

		1	2	3		
	③ブロック	伊東 奏祐	出茂 侑弥	高橋 丈瑠	勝敗	順位
1	伊東 奏祐 金ヶ崎スポ少		3	2	-	
2	出茂 侑弥 T. E. C花巻	3		1	-	
3	高橋 丈瑠 矢巾卓球クラブ	2	1		-	

11コート

		1	2	3		
	②ブロック	菅原 琉叶	後藤 慶吾	三井 棕太	勝敗	順位
1	菅原 琉叶 洋野TTC		3	2	-	
2	安孫子湊真 Aoba TTC	3		1	-	
3	越戸沢侑樹 川口卓球教室	2	1		-	

<3人ブロック> 試合順番(審判) ①2-3(1) ②1-3(2) ③1-2(3)

<カブ男子の部 決勝リーグ>

上位2名が代表

10~12コート

		1	2	3	4	5	6	全12試合		
	決勝リーグ							勝敗	得点	順位
1	①1位		13	10	7(予選記録)	4	1	-		
2	②1位	13		6	11	2(予選記録)	9	-		
3	③1位	10	6		3	8	14(予選記録)	-		
4	①2位	7(予選記録)	11	3		15	5	-		
5	②2位	4	2(予選記録)	8	15		12	-		
6	③2位	1	9	14(予選記録)	5	12		-		

予選リーグの記録が決勝リーグに反映されます。

リーグ戦表内の番号が試合順ですが、同チーム対戦を先行するため、試合順は変わることがあります。

<カブ女子の部 決勝リーグ>

7名総当たり、上位2名が代表

13~15コート

		1	2	3	4	5	6	7	全21試合		
	決勝リーグ	山口 果歩	小原 和奏	浪岡 花望	坪 史華	吉田 美月	矢吹 理乃	小原 彩笑	勝敗	得点	順位
1	山口 果歩 Aoba TTC		19	16	13	10	7	4	-		
2	小原 和奏 若松クラブ	19		9	17	5	15	1	-		
3	浪岡 花望 ニ戸ジュニア	16	9		6	14	2	12	-		
4	坪 史華 滝沢TTC	13	17	6		3	11	20	-		
5	吉田 美月 若松クラブ	10	5	14	3		21	8	-		
6	矢吹 理乃 矢巾卓球クラブ	7	15	2	11	21		18	-		
7	小原 彩笑 若松クラブ	4	1	12	20	8	18		-		